

# 探究の基礎・読み解く力を養う

## — 1学年 SS 基幹探究 探究基礎Ⅰ 報告—

◇日時 4月16日～6月26日の火・水・金曜日

◇場所 富山中部高校 各教室

1学年探究科学科 80名の生徒はSS基幹探究 探究基礎Ⅰの活動を週3回ずつ3か月にわたり取り組んできた。この授業は今後の探究活動の基礎となる読み解く力の育成を目指している。

生徒は1班16名の5班に分かれて、数学、理科、英語、国語、地歴公民の5教科を各4時間で、生徒の活動を中心とした授業に



取り組んだ。生徒同士で意見を交わして考えを深めていく授業で楽しみながら活動を進めることができた。また事実と仮説をしっかりと分けて順序立てて課題を解決していくことの大切さや難しさも学ぶことができた。



数学では自然数の $n$ 乗の和の法則について図や数式を用いて仮説を立てて証明し、それをわかりやすく発表した。理科で

は身近な科学現象に関する文献を読解した後、グループで課題に取り組み考察力を深めた。英語では英語で記された新聞記事などのテキストから必要な情報を素早く取り出し、内容を理解しまとめる力を高めた。国語では『奥の細道』を弟子の随行日記や富山県の古地図などの複数の資料を活用して読解する力を



を養った。地歴公民では統計資料や身近なものから情報を的確に読み取り分析し、論理的に思考する力を伸ばした。



すべての教科の活動において情報を正しく読み取るという読解力の大切さを知り、根拠をもとに分析的、論理的に考えることのおもしろさや難しさを実



感した。探究活動の基礎となる読み解く力は今後必要となる探究力や思考力の伸長にもつながるので、さらに磨いていきたい。